

マリアセレンに
熱い視線が
集まっています

メディア各社 御中



国産のオペレッタブル歌劇と驚きのコンサートを世界に
YouTube1,000万回突破のスーパーボーカリスト

「マリアセレン」

Mondo Paralello(パラレルワールド)歌劇団

～ニュースリリース～

2018年6月



GLOBAL ARTISTS SUPPORT ORGANIZATION

一般社団法人グローバルアーティスト支援機構(GASO)

目 次

1. 歌劇団設立趣旨 ……p3
2. 歌劇団活動基本方針 ……p4
3. 舞台公演の特色 ……p5
4. 本部管理体制 ……p7
5. 実施体制 ……p8
6. 組織体制 ……p11
7. コンサート概要 ……p12

1. Mondo Paralello(パラレルワールド)歌劇団設立趣意



縮小傾向にある日本のクラシックマーケットは、高い学費を負担して音楽大学・芸術大学を卒業し、海外留学を経て日本に帰国しても、出演の機会が減少し、音楽専業で経済的に自立できる音楽アーティストは圧倒的に少ないのが現状です。クラシック音楽界は、このような文化的な民間外交官ともいべきグローバルアーティストが遊休化している問題を抱えていると言えます。

このような現状の中で、今メディアで注目を浴びている両声を使いこなす声楽家のマリアセレンを中核に、日本の「能楽」をヒントに外国人観光客向けにイタリア語で制作された国産エンターテインメントオペラ(「哀しみのシレーナ～禁断の恋～」など)と自主コンサートの出演者オーディションを行ったところ多数の応募があり、埋もれた有能な人財の発掘と育成のため、今年5月に当機構内にMondo Paralello(パラレルワールド)歌劇団設立を発表することにいたしました。

パラレルワールド歌劇団と他のクラシック音楽劇団との違いは、出演機会に恵まれない多くのクラシック音楽・オペラアート関連の日本人アーティストに「愛と平和」「民族的・性的マイノリティ差別撤廃」「ジェンダー平等」「イタリア文化・観光交流」をテーマにした「ユニークで面白い国産オペラ(全て新作のオリジナル歌劇)とコンサート」という活躍の場を与え、地域の伝統文化・観光資源を生かした眠たくないショー性の高い国産エンターテインメントを創作して地方創生に貢献することにあります。

2020年のオリンピック・パラリンピックで来日する外国人観光客向けにさまざまな文化的な「おもてなし」サービスが提供されるなかで、多言語対応の視聴サービス機能を付加した公演を実験的に実施して機能検証を行い、日本の地域伝統芸能とオペラの融合の魅力を国内外に情報発信させながら、長期的なインバウンド拡大につなげることを目指します。大型の美術舞台を使ったりアリズム志向ではなく、移動が楽なコンパクトサイズの舞台設備のみで地方公演が可能なインバウンド観光プログラム(「名物歌劇」)としてフランチャイズ化し、地神楽・地歌舞伎のように「地オペラ」として定着させ、廃校や空き倉庫などを活用して地方活性化を目指すものです。

音楽家の就労の機会の増大と地方創生を掲げる私たちの活動趣旨にご賛同いただき、多大なるご支援をお願い申し上げます。

一般社団法人グローバルアーティスト支援機構 理事長 植村文明

2. 歌劇団活動の基本方針

■基本方針

東京オリンピック・パラリンピックの開催年である2020年は、「哀しみのシレーナ～禁断の恋～」「神の湖」「花魁スパイ」のマリアセレン3部作のPRを強化し、期間を延長して上演する。同年秋以降は、ミニ歌劇化して地方都市巡回公演を実現する。

■主なスケジュール ※依頼公演は適宜受託

・2018年6月1日 歌劇団設立発表

・2018年6月23日YouTube1,000万回突破記念コンサート公演(トッパンホール)

・2018年12月16日歌劇団旗揚げコンサート公演(イイノホール) ※劇団メンバー総出演

・2019年より地方巡業開始

・2019年(春)歌劇第2作「神の湖」初公演

・2020年(春)歌劇第3作「花魁スパイ」初公演

・2020年(夏)東京オリンピック・パラリンピックに合わせてマリアセレン3部作「哀しみのシレーナ～禁断の恋～」「神の湖」「花魁スパイ」の連続公演(東京)

■長期的な施策

- ・当劇団内に地方創生型国産オペラ推進本部の開設と地方公演の実施
- ・多言語対応システムの改良と公演劇場へのレンタル開始
- ・地方オーディションの実施と地元アーティストの雇用促進
- ・「地オペラネットワーク」の海外情報発信の強化と観光客誘致
- ・全国「地オペラ」ネットワークの構築と地元歌劇団の結成(CS専門チャンネルの開設)・オペラソムリエ(地オペラPR要員)資格制度の新設
- ・地オペラ人財トレーニングセンターの開設(声楽指導・伝統芸能学習・発音指導など)
- ・全国「地オペラ大会」の開催(地方都市巡回)及び「地オペラ祭全国統一月間(夏)」のPR
- ・世界「地オペラ」グランプリ(イタリアヴェネチア)の開催(国内予選会あり)

3. 舞台公演の特徴



劇団公式エンブレム

当歌劇団の活動は右記の5分野となります。

1. 新作オペレッタブル歌劇公演(すべて新作。全編イタリア語。字幕付き。)
2. コンサート(カバー曲、オリジナル曲の公演)
3. イベント出演(企業・団体イベント、チャリティ等への出演)
4. 音楽出版(ソロシングル曲、ユニット編成によるシングル曲のリリース)
5. 物販(歌劇団DVD、CD、画像・ロゴマークなどのMD)

★国産の新作歌劇の特徴

世界文化遺産である能楽を作風の基礎に置いた作品づくりをモットーにしています。本編はインバウンド向けにオペラの本場イタリア語(字幕、ナレーション付き)。

●幕構成

世阿弥著『風刺花伝書』『三道書』の能楽の作風と序破急のリズムをヒントに 1幕20分以内を原則とした飽きない4～5幕構成としています。

●間狂言

日本語ナレーションと字幕の他に日本語で演劇俳優による間狂言(ストーリーを分かりやすくさせる寸劇)を行います。

●コンパクトサイズの機動力(能舞台形式)

大型の舞台設備を必要とせず、能舞台と同様にすべての演奏者と演者、合唱団が舞台上に上がります。映像とコンパクトな小道具を十分に活用した演出で、地方巡業を可能にします。



能面をモチーフにしたポスター



大道具を使用しないコンパクトな舞台

3. 舞台公演の特徴



劇団公式エンブレム

★コンサートの特色

エンタテインメント重視で退屈しないサプライズコンテンツで観客を魅了する工夫を凝らしたコンサートを展開します。

●ジャンルはクラシッククロスオーバー中心

音楽のジャンルはクラシックオペラからクロスオーバーまで幅広く、マリアセレンを中心とした声楽ソリストのカバーアレンジ曲・オリジナル新曲をメインにしています。

●エンターテインメント性

ユニークなファッションとヘッドドレスがシンボル。ピアノ3重奏以上のオーケストラを編成して、フラッシュモブやダンス、映像コラボレーション、トークショー等で盛り上げます。

●ユニットのオリジナル楽曲

劇団ソリストからユニットを編成して、オリジナル曲をリリースします。音楽配信の他、CMや映画にプローションを行います。



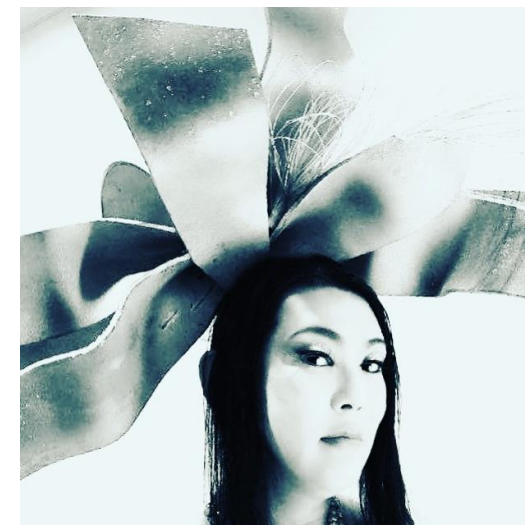
基本はピアノ5重奏



両声切替技法



(衣装提供 コシノジュンコ)



毎回変化するヘッドドレス

4. 歌劇団本部管理体制

一般社団法人グローバルアーティスト支援機構(GASO)

日本の文化芸能の海外への情報発信を行い、企画力の高い公演・展示活動を行う日本のアーティストに対する活動支援や、将来性のあるアーティストの育成を目的とした団体として設立されました。私たちは新たな感動を生み出すことをライフワークにまいります。

劇団本部	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館20F 一般社団法人 グローバルアーティスト支援機構 内
設立 理事長	2014年10月30日 植村文明 慶応義塾大学 法学部卒業（前職 博報堂） 所属団体 日本広報学会 日本顔学会 事業継続推進機構
監事	柳沢 明 慶応義塾大学 経済学部卒業（前職 博報堂）
事務局長	川部 均 立教大学卒 NCR等を経て現職
マネージャー 弁護士 会計事務所 登録団員（現在）	山崎那実 表参道法律事務所 あいゆう税理士法人 8名（声楽ソリスト6名 演劇俳優2名） ※オーディションは適宜実施（2018年は4回）



植村文明



柳沢 明



川部 均

5. 実施体制



劇団公式エンブレム

歌劇団長

総合プロデュース・演出

オーケストラ指揮

作曲

作詞

声楽指導・合唱指揮

コレペティトル

能楽指導

オペラ発音指導

マリア セレン(声楽家)

植村文明

奥村伸樹(国立音楽大学卒業 <https://www.okumuranobuki.com>)

武井浩之(早稲田大学卒)

植村文明

志田雄啓(東京藝術大学卒/博士号取得/日本音楽コンクール声楽部門第1位)

経種美和子(日本声楽家協会ピアニスト/日本声楽家協会コレペティトル会員)

粟谷明生(喜多流能楽師 重要文化財総合保持者)

Francesca Miscio(イタリア文化会館)



マリアセレン



奥村伸樹



武井浩之



志田雄啓



経種美和子



粟谷明生

5. 実施体制（登録団員の紹介）

全てオーディション合格者） ※現在もオーディションは継続中



三重野広美(ソプラノ)

大分出身。大分県立芸術短期大学附属緑丘高等学校音楽科声楽専攻、洗足学園大学音楽学部声楽科卒業。1999年～2010年オーストリア(ウィーン)で活動。2000年チェコのバドワイザーエミーデステイン国際声楽コンクール第3位。2008年メルビッシュ湖上オペレッタフェスティバルに出演。2013年東京アートオペラでワーグナーオペラ「トリスタンとイゾルデ」タイトルロール イゾルデ役出演。2017年2月、10月MariaSeiren主演「哀しみのシレーナ」に長女オンダ役で出演。その他、日本、オーストリアにて数多くのコンサート、オペラに出演。東京二期会会員



坂本江美(ソプラノ)

広島県出身。国立音楽大学声楽科卒業。二期会オペラスタジオ第38期マスタークラス修了、修了時に優秀賞受賞。これまでオペラ、クラシックを中心に活動しており、数多くのオペラでヒロイン役を演じ、ニューヨーク・カーネギーホールにおいてもソリストとして出演。文化庁子供芸術劇場やスクールコンサートに出演するなど、ポピュラーソング等のレパートリーも幅広く、その豊かな表現力は多くの聴衆を楽しませている。2017年2月、10月MariaSeiren主演「哀しみのシレーナ」に次女アズーラ役で出演。東京二期会会員



京島麗香(ソプラノ)

山梨県出身。早稲田大学第一文学部心理学専修卒業。日本声楽家協会教育センター修了。『魔笛』(夜の女王)、『ランメルモールのルチア』(タイトルロール)、『リゴレット』(ジルダ)、『コジ・ファン・トゥッテ』(フィオルディリージ・デスピーナ)、『ラ・ボエーム』(ムゼッタ)、『椿姫』(ヴィオレッタ)、『ドン・ジョヴァンニ』(ツェルリーナ)役等で出演。長城杯国際音楽コンクール、長江杯国際音楽コンクール アンサンブル部門入賞。日本演奏連盟会員、日本声楽アカデミー准会員、藤原歌劇団所属。



永留五月(ソプラノ)

東京生まれ。8～13歳までNHK東京放送児童合唱団。2005年IOCオリンピック国際会議の開会式でシンガポール代表としてオープニングソングを熱唱。ヴァイマルリリックオペラの『ドンジョバンニ』のドンナエルビーラ、イタリアのヴェローナオペラのガラコンサートで『ドンジョバンニ』のドンナアナ役、シンガポールリリックオペラ(SLO)の『カルメン』メルセデス役、『蝶々夫人』の母役、『メーウイドウ』のオルガ役などシンガポールを中心にオペラ界で活躍。2017年活動の拠点を日本に移した。

登録団員の紹介



劇団公式エンブレム



里まり(メゾソプラノ)

沖縄県出身。琉球大学教育学部音楽教育専修。「修道女アンジェーリカ」修道院長・修道女長役、「ラインの黄金」フロースヒルデ役、「カヴァレリア・ルスティカーナ」サントウツァ役、「イル・トロヴァトーレ」アズチーナ役、「運命の力」にてプレツィオジッラ役、「アイダ」アムネリス役、「魔笛」侍女2、「カルメン」カルメン役、「ドン・カルロ」エボリ公女役、「アンドレア・シェニエ」ベルシ役、「椿姫」フローラ役、「フィガロの結婚」ケルビーノ役等を演じる。他サロンコンサートやオペラハイライト等、様々な活動を行っている。やまと市国際オペラ協会会員。



水落磨樹(間狂言俳優)

青山学院大学第二部経営学部第二部経営学科、舞台芸術学院ミュージカル部別科、文学座附属演劇研究所卒業。主な出演『奇跡の人』ヘレンケラー役、二人芝居『父と暮らせば』、KAAT神奈川芸術劇場 渋さ知らズ大オーケストラ『天幕渋さ船～龍轍MANDARA』ダンサー、座・高円寺2音楽劇『HARVEST』teamオムレット、大分県 音の泉ホール『アルテヴィーヴァオペラコンサート』蝶々夫人の母親役、『鬼の小槌』主演青鬼ゲン役、tpt91『エンジェルズインアメリカ』天使役、Theatre companyカクシンハン『リア』(シェイクスピア:作)、他。



泉関洋子(メゾソプラノ)

群馬県前橋市出身。東邦音楽大学音楽学部音楽学科卒業。これまでに木下茂子、林トシ子、ドナ・ロビン、有山静枝の各氏に師事。第48回高崎新人演奏会、第28回ぐんま新人演奏会等に出演。オペラでは『アドリアーナルクブルーール』ダンジュヴィル嬢、『アルルの女』マンマローザ、『カプレーティ家とモンテッキ家』ロメオ、『カヴァレリア・ルスティカーナ』サントウツァ、マンマルチア、『カルメン』タイトルロール等で出演。



ゲスト出演 真夏竜(間狂言俳優)

俳優・声優・ナレーター。1974年TBS「ウルトラマンレオ」主演:おおとりゲンでデビュー。テレビドラマ「相棒9」「相棒14」「キッズウォー」「破れ傘刀舟」、映画「大怪獣モノ」(2016)など多数出演。2017年2月、10月MariaSeiren主演「哀しみのシレーナ」に老船乗り役で出演。文化庁「学校への芸術家派遣事業」協力芸術家。当歌劇団にゲスト出演登録。

6. 組織体制



12月歌劇団旗揚げコンサート実施概要



劇団公式エンブレム

<速報>

マリアセレンが「Mondo Paralello歌劇団」設立を発表！
2018年12月16日（日）新歌劇団旗揚げX'masコンサート決定

旗揚げコンサート概要

マリアセレンが団長を務めます「Mondo Paralello歌劇団」が6/1に設立されました。「Mondo Paralello」とはマリアセレン独特の世界観である「パラレルワールド」という意味です。オーディションで合格した団員の顔見世を兼ねて、旗揚げコンサートを開催します。マリアセレン新曲発表と第2作目となる新作オペラ「神の湖」（2019年公開予定）の第1幕のアリアが見れるかも？マリアセレン率いる「Mondo Paralello歌劇団」のパフォーマンスにご期待ください。X'masシーズンですから、絶対にお見逃しなく！

※おかげさまで、6月23日Maria Seiren「The New Me」～YouTube再生回数1000万回突破記念コンサートのチケットもお陰様で今までにない売れゆきで1か月半前には完売致しました。

公演タイトル

Maria Seiren「Mondo Paralello歌劇団」旗揚げX'masコンサート

日時：2018年12月16日（日）17：30開場 18：00開演

場所：イイノホール

〒100-0011 千代田区内幸町2 - 1 - 1 飯野ビルディング4F～6F

地図：<https://www.iino.co.jp/hall/access/>

席数：定員500席限定

※未就学児童入場不可

※車椅子の方は事前にお知らせください。

チケット：全席指定 ¥10,000（税込）

一般販売：2018年6月2日（土）10:00より

出演：マリアセレン Mondo Paralello歌劇団

演奏：Mondo Paralello合奏団

合唱：Mondo Paralello合唱団

主催：一般社団法人グローバルアーティスト支援機構

企画制作：メッセージングテクノロジー株式会社



マリアセレン公式サイト <https://maria-seiren.com/>

お問い合わせ

劇団本部

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館20F
一般社団法人 グローバルアーティスト支援機構 (GASO)
Mondo Paralello歌劇団 マネージャー 山崎那実
<yamazaki@mes-tec.co.jp>
TEL:03-5288-5799 FAX:03-5288-5797